インフォメーション

ITER だより(39)

1．ITER ビジネスフォーラム2013の開催

2013年３月21日，22日，フランスのトゥーロンにおいて「ITER ビジネスフォーラム2013」が開催されました．2007年から始まり今回で第３回目の ITER ビジネスフォーラムには，24か国から企業，大学，研究機関（計386社：内日本からは企業３社，研究機関１社）が参加しました．このフォーラムは，企業が今後の ITER 機器調達に参入する機会を作ることを目的としています．フォーラムでは本島 ITER 機構長から ITER の概況説明，各国内機関から調達状況について説明があり，原子力機構核融合研究開発部門副部門長の多田から日本の調達状況を発表しました．また，各機器の調達分野に分かれてワークショップが行われ，それぞれの機器製作に関連する企業が，自社の技術紹介や現在の製作状況についての展示や説明を行い，活発な議論が行われました（**図１**）．

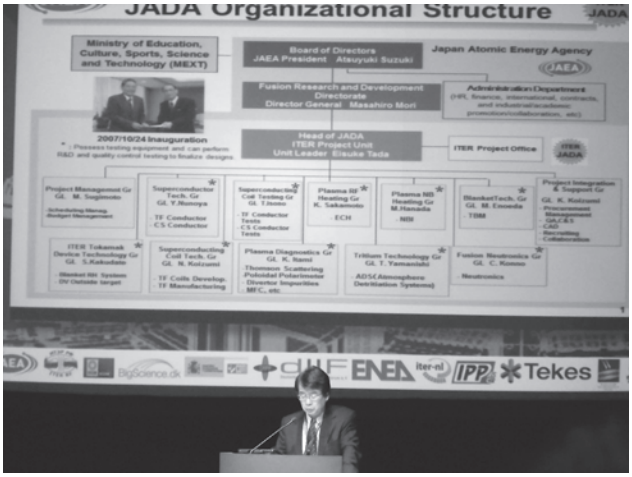

図１　ITER ビジネスフォーラム2013の様子（多田　原子力機構副部門長）．

2．トロイダル磁場コイルの巻線の製作準備作業を開始

原子力機構は４月，トロイダル磁場（TF）コイルの製作の一環として，TF コイルの巻線試作に用いる中国製ダミー導体と３本の日本製 TF 導体，また，実機 TF コイルに用いる韓国製 TF 導体，計５本の TF 導体の受入検査を実施しました．これらの導体は受入検査に合格し，今後 TF コイルの巻線試作および実機の製作を行う予定です（**図２**）．

3．ITER 計画の展示と ITER 機構職員募集説明会の実施

原子力機構では，我が国から ITER 機構への職員の応募を促進する活動の一環として，これまで国内外で ITER 計画の展示や ITER 機構職員公募の説明会を行っています．この度，平成25年度電気学会全国大会（３月20～22日　名古屋大学　東山キャンパス），日本原子力学会2013年春の年会（３月26～28日　近畿大学　東大阪キャンパス）および日本原子力学会北関東支部総会（４月19日　茨城県東海村）においてブースを出展し，来訪者の方々に ITER 計画などの資料を配布し，ITER 機構職員募集および登録の案内を行いました．これらの詳細については那珂 ITER ウェブサイト（http://naka-www.jaea.go.jp/ITER/index.html）の「ITER 機構職員募集の説明会について」をご覧下さい．

（日本原子力研究開発機構　核融合研究開発部門）

図２　直径４ｍに巻き取られた導体（左奥：中国製ダミー導体，右奥実機 TF コイル用の韓国製 TF 導体，他：日本製 TF 導体）．